

# 21世紀 しずおかの空の玄関 静岡空港

静岡空港により、遠距離への移動が便利になるのはもちろん、私たちの暮らしや産業・雇用などに新たな時代が拓かれます。世界に広がる「出会いと交流」が、静岡空港から始まります。

### 静岡空港・春休み現地見学会

3月23日(日)開催 雨天決行

| コース        | 集合場所・集合時間              | 募集人数<br>(先着) |
|------------|------------------------|--------------|
| A沼津発着      | JR沼津駅北口 9:00           | 25人          |
| B現地集合(午前)  | 空港ビクターセンター(島田市湯田) 9:50 | 50人          |
| C六合駅発着(午前) | JR六合駅南口 9:30           | 50人          |
| D現地集合(午後)  | 空港ビクターセンター 13:20       | 50人          |
| E六合駅発着(午後) | JR六合駅南口 13:00          | 50人          |
| F浜松発着      | JR浜松駅北口 9:00           | 25人          |

申込み・問合せ／住所、氏名、年齢、人数、電話、希望コースを明記し、電話、FAX、Eメールで 県静岡空港建設事務所まで  
☎0547(37)8915 ☎0547(37)8916  
Eメール／airport-soumu@hq.pref.shizuoka.jp

参加してみませんか  
専用バスで飛行場、  
空港トンネルなど工  
事現場を案内します

プロジェクト会議には、県民の皆さんからも数多くの提案をいただきました。どんな空港にしたいのか、どう使うのか、身近なところから空港の活用を考えてみてください。静岡空港は、皆さんとともにつくり、使う「空の玄関」です。



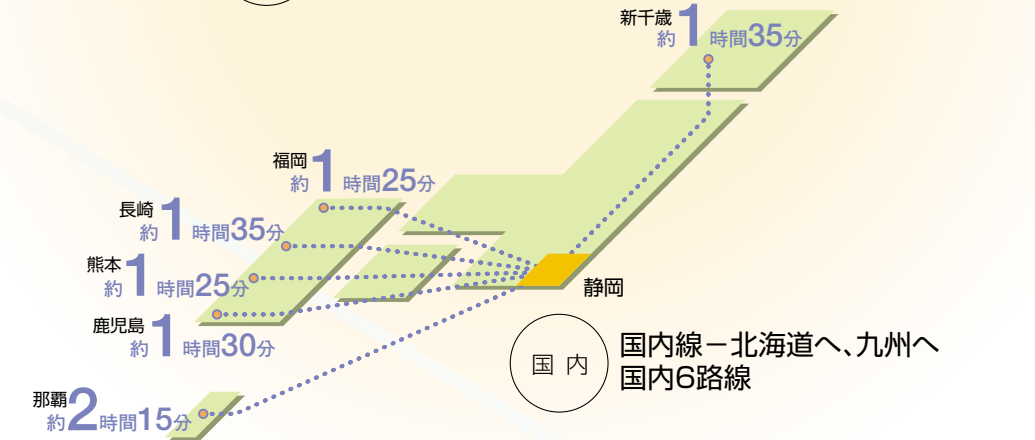
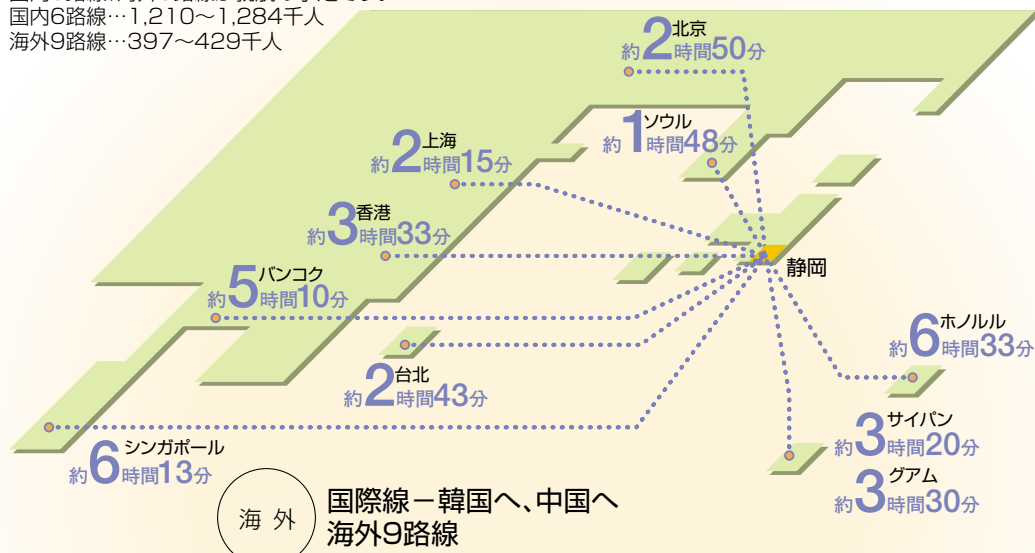
W杯サッカーでは世界中のサッカーファンが静岡に

◆民間の活力を最大限に生かした空港とするため、空港経営は滑走路などの基本施設とターミナルビルを一体的に経営する「空港運営株式会社」を設立する  
◆日本、中国、韓国を中心とした「東アジア経済圏」の成立を想定し、静岡県と海外が直接往来できる定期国際線の就航に積極的に取り組む  
◆年間約7万トンの国際航空貨物輸送量のある本県の実績を生かし、隣接県の貨物も含め、中国、韓国への貨物機の路線就航を目指す

## みんなであつくり、生かす空港

### ●静岡空港からの定期便就航予定先(平成12年7月試算)

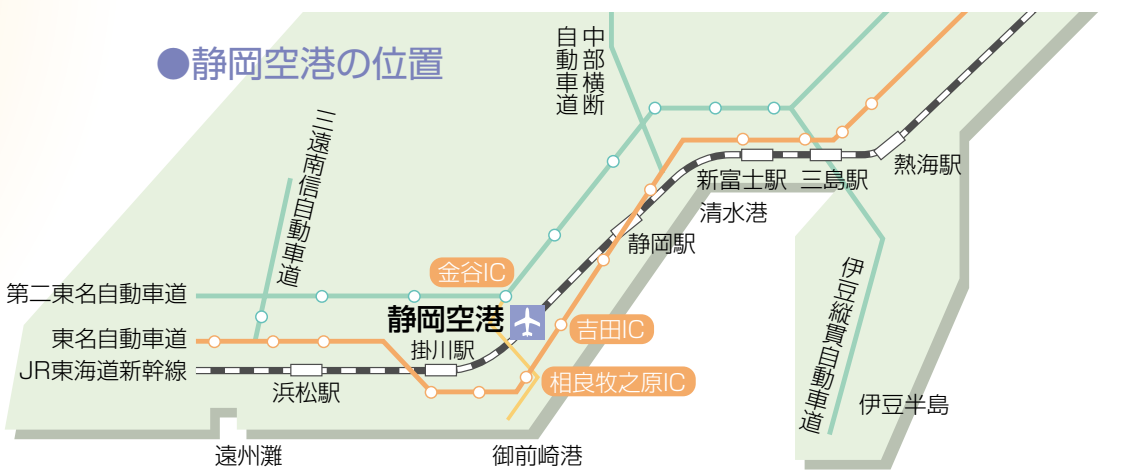
国内6路線、海外9路線が就航の予定です。  
国内6路線…1,210～1,284千人  
海外9路線…397～429千人



県内全域を7203地区に分け、地形の状況などから45地区を建設対象地を選びました。県空港建設検討専門委員会が、事業費の規模や地域社会への影響度、航空機の運航条件などを検討した結果、16年前の昭和62年12月に「榛原・島田を建設地に決定しました。諸条件が他の地区に比べ総合的に優れ、県のほぼ中央に位置して県民の9割が90分以内にアクセスできることなどが決め手となりました。

【昭和61年度策定「新総合計画」から】全国的に高速交通網の整備が進み、東海道ベルト地帯の中央という本県の立地優位性の低下が懸念される。本県の潜在的発展可能性を活かし、活力ある県づくりを進めるため、空港の整備を進めることが重要である。(要旨)

【昭和61年 静岡空港の計画スタート】民間の経済団体などからの強い要望を基に、空港整備構想の早期実現を県の「新総合計画」に盛り込んだのが17年前の昭和61年度でした。これを受けて、航空専門家からなる静岡県空港建設検討専門委員会を設置し、空港建設に関する専門的、技術的な検討に入りました。



## 「関心合わせ」県空港企画室

0547(37)3166

【これまでの空港には例のない環境対策】  
静岡空港建設では、他の空港では例のない、先進的で効果的な自然環境対策を行っています。「静岡空港環境監視機構」を設置し、民間の専門家の意見を基にした対策を実施しています。また、貴重な動植物の保全、荒廃した里山の復元に向けた森林環境の改善なども積極的に取り組んでいます。「空港の森ルネッサンス作戦」ではこの地域に自生する樹木の苗木を植栽し、森林の復元、新たな自然環境の創出にも取り組んでいます。



緑に包まれた空港づくりを進めています



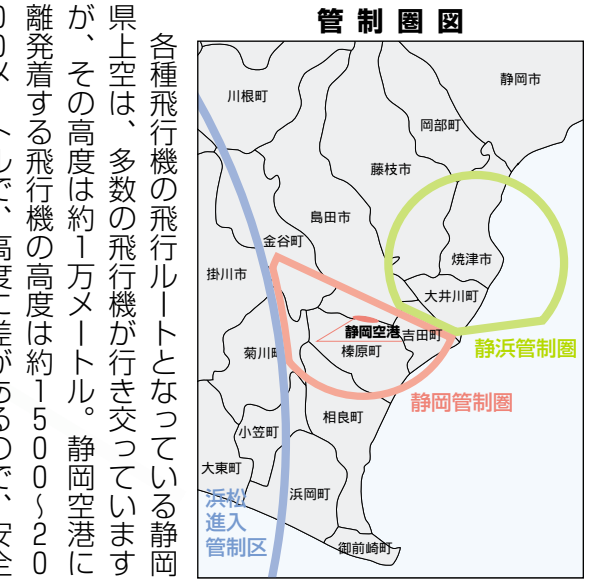
着々と進む整備工事。飛行場が形を現し始めました

| ●用地の取得状況                      |                      |         |           | 平成15年1月末現在                        |
|-------------------------------|----------------------|---------|-----------|-----------------------------------|
| 区分                            | 全体                   | 取得面積    | 取得率       |                                   |
| 飛行場                           | 180.6ha              | 177.0ha | 98.0%     |                                   |
| 全体                            | 496.1ha              | 452.1ha | 91.1%     |                                   |
| ●予算執行上の進捗率(平成14年度予算(補正予算を含む)) |                      |         |           | 概算事業費: 飛行場約500億円(関連工事を含み約1,900億円) |
| 区分                            | 進捗率                  | %       |           |                                   |
| 飛行場の整備(500億円)                 | 59.6                 | (298億円) |           |                                   |
| 関連工事                          | 横断トンネル等周囲部の整備(505億円) | 80.8    | (408億円)   |                                   |
|                               | 緩衝緑地等の環境対策(175億円)    | 92.0    | (161億円)   |                                   |
|                               | アクセス道路の整備(160億円)     | 45.0    | (72億円)    |                                   |
|                               | 河川改修等の治水対策(180億円)    | 90.6    | (163億円)   |                                   |
|                               | 代替農地等の開発(165億円)      | 86.1    | (142億円)   |                                   |
|                               | 生活生業・騒音対策(190億円)     | 41.6    | (79億円)    |                                   |
|                               | 計画策定、調査、広報等(25億円)    | 76.0    | (19億円)    |                                   |
|                               | 小計(1,400億円)          | 74.6    | (1,044億円) |                                   |
| 全体計(1,900億円)                  |                      | 70.6    | (1,342億円) |                                   |

## ここまで進んだ建設事業

【平成8年 空港の設置許可】環境影響評価書の公告・縦覧などの手続きを経て、平成7年12月に国へ「静岡空港に係る飛行場の設置許可」を申請しました。これを受けて国が、公聴会で静岡空港の設置についての県民の考えを確認したうえで、平成8年7月、静岡空港の設置が許可されました。

## 管制図



【平成5年 空域調整が完了】静岡空港は、航空自衛隊静浜飛行場と近接しています。そのため、静岡空港を離発着する民間航空機と、静浜飛行場の訓練機が安全に飛ぶための空域調整を行いました。平成5年6月、静岡県と運輸省、防衛庁の三者で新しい空域について合意しました(左図参照)。

### 【材料 4人分】

- ライスペーパー12枚、豚バラ肉薄切り12枚、ピーマン75g、小エビ12尾、モヤシ20g、サニーレタス4枚、キュウリ1本、ニラ2本、大葉12枚、塩・みりん少々
- たれ(焼き肉のたれ大さじ8、ピーナツ適宜)

### 【作り方】

- 1 豚肉は熱湯に塩、みりん少々を入れてゆでる。ピーマンはゆでてさっと洗い水気をきる。小エビもゆで、殻と背ワタを取り縦半分に切る。サニーレタスはしゅんを取り適当な大きさにちぎる。キュウリは約5cmの細切り、ニラは根元を取り約15cmに切る。
- 2 ライスペーパーは約60度のぬるま湯にくぐらせ、手に持ったまま20秒ほど軽く乾かす。
- 3 2をまな板の上に置き、手前にレタス、豚肉、ピーマン、モヤシ、キュウリを順に重ねる。奥に大葉を置き巻き始め、左右の皮を内側に折る。
- 4 ひと巻きしたところでエビとニラを載せ、最後までしっかり巻き上げる。[1人分425kcal]



最後に大葉とエビを加え、手前から奥へキュウリと固めに巻くと、野菜とエビが美しく透けて出来上がります。「つくだれは日本の焼き肉のたれに細かく砕いたピーナツを入れると、香ばしくておいしい。ほかにも、サラダ感覚で好みのたれを選んでください」生野菜のシャキシャキした食感と大葉の風味が食欲をそそる一品。手巻きすしの感覚で、家族で巻きながら食べてみてはいかがでしょう。

【ラムチーホアンさん(静岡市)】  
「ラムチーホアンさん(静岡市)は、近人気の生春巻きはライスペーパーで具を包み、たれにつけて食べるベトナムの軽食です。今月は、ベトナム人のラム・チー・ホアンさんが県産のサニーレタスをたっぷり使った「生春巻き」を紹介します。」「ベトナムでは10種類以上の葉野菜やハーブ類を包みますが、日本の食材でおいしくできます。静岡は食材が新鮮ですね。それに、人が優しいからとて住みやすい」というラムさんは、静岡大学の留学生。ライスペーパーをめるま湯に通した後少しおき、具を載せ、最後に大葉とエビを加え、手前から奥へキュウリと固めに巻くと、野菜とエビが美しく透けて出来上がります。」「つくだれは日本の焼き肉のたれに細かく砕いたピーナツを入れると、香ばしくておいしい。ほかにも、サラダ感覚で好みのたれを選んでください」生野菜のシャキシャキした食感と大葉の風味が食欲をそそる一品。手巻きすしの感覚で、家族で巻きながら食べてみてはいかがでしょう。

### 生春巻き

ラムチーホアンさん(静岡市)

### 旧五十嵐歯科医院(蒲原町)

宿場町に溶け込んだ洋館  
町内の大工さん、あちこちで旧式の郵便ポストや、なまこ壁の住宅、古い土蔵などの懐かしい風景に出会えます。大正時代の建物、旧五十嵐歯科医院は、洋風の外観に室内は純和風と、和と洋が混在しながら、落ち着いた雰囲気を感じ出しています。館内の案内役を務めるのは、町から委託を受けて管理運営をしている「旧五十嵐邸を考える会」の皆さんです。歴史ある建物ですが使われてこそ価値があるもの。展示会や音楽会を開いて、多くの人が集えるようなサロンにしたい」と新しい試みに取り組んでいます。

開館10時～15時 月・火曜日休み  
☎0543(85)2023

### お宝発見!

宿場町に溶け込んだ洋館  
旧五十嵐歯科医院(蒲原町)

### 小学生も国体に一役! (大東町)

町民総参加で国体を盛り上げよう。こんな意気込みでリハール大会から熱のこもった活動が各地で繰り広げられています。大東町は、NEW!!わかぶじ国体ソフトボール競技の開催地です。今月にはいよいよ全国から選抜された高校男子ソフトボール32チームによるリハール大会が行われますが、町内の5つの小学校でも歓迎の準備を進めました。

競技会場の一つ佐東小学校では、横断幕と出場チーム名の入ったのぼりを6年生が製作。横断幕の「優勝と祈りをこめたそのボール」という応援メッセージも子どもたちが考えました。リハール大会は3月20日から4日間。当日は子どもたちの熱い期待が込められた旗が会場周辺をにぎわすことでしょう。

NEW!!わかぶじ国体  
大東町実行委員会事務局  
☎0537(2)1134

### 小学生も国体に一役! (大東町)

町民総参加で国体を盛り上げよう。こんな意気込みでリハール大会から熱のこもった活動が各地で繰り広げられています。大東町は、NEW!!わかぶじ国体ソフトボール競技の開催地です。今月にはいよいよ全国から選抜された高校男子ソフトボール32チームによるリハール大会が行われますが、町内の5つの小学校でも歓迎の準備を進めました。

競技会場の一つ佐東小学校では、横断幕と出場チーム名の入ったのぼりを6年生が製作。横断幕の「優勝と祈りをこめたそのボール」という応援メッセージも子どもたちが考えました。リハール大会は3月20日から4日間。当日は子どもたちの熱い期待が込められた旗が会場周辺をにぎわすことでしょう。

NEW!!わかぶじ国体  
大東町実行委員会事務局  
☎0537(2)1134